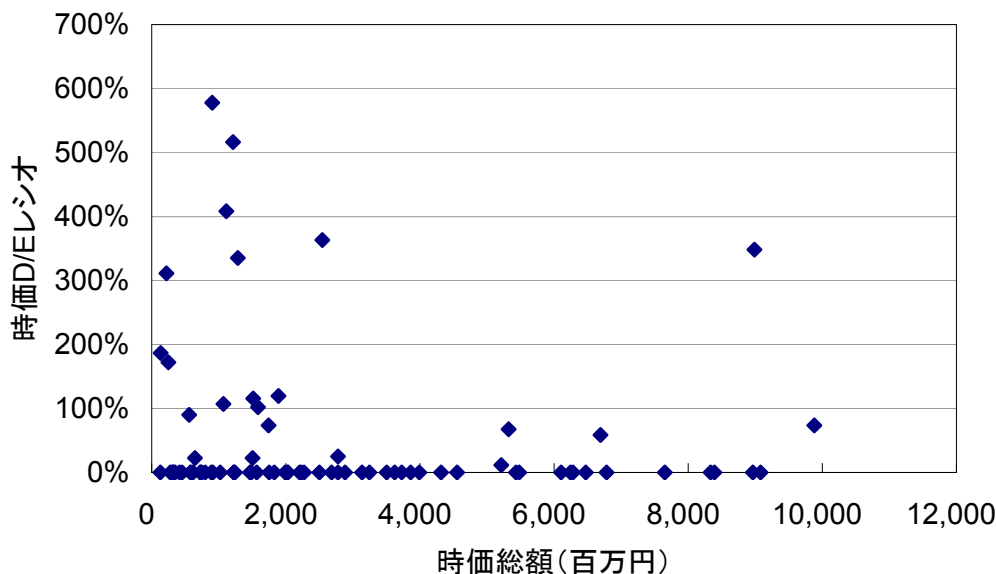


MEC 業界の時価 D/E レシオと時価総額の関連性について



1. 時価 D/E レシオ^{*}と時価総額の分析

- MEC 業界の上場企業のうち、弊社の分類におけるコンテンツ企業 114 社を抽出。
- 2009年2月20日時点における時価総額で100億円以下の企業80社のうち、異常値を示した1社を除く79社による時価 D/E レシオとの関連性を検証。
なお、時価 D/E レシオの数値は、中央値によるものとする。

※時価 D/E レシオ = 純有利子負債 (有利子負債 - 現金同等物) ÷ 時価総額

2. 分析結果

- MEC 業界の時価 D/E レシオは、一般的に中央値にて 0% という数値が多い特徴が見られる。(すなわち、半数以上の企業において有利子負債がない。)
- 時価総額が 100 億円以下の企業のうち、更に時価総額が低い部類に属する企業群は、株価低迷の影響も受けてレバレッジの高いものが多く見られる。
- 株価の下落に伴い高いレバレッジとなっている企業群は、安全性が急速に悪化している状況と考えられ、一層のリストラクチャリングなどを実施しレバレッジの水準を下げるのが急務であると言える。

本件に関するお問い合わせ先: toiawase@whitenotes.jp

以上

WN MEC 分類:

弊社が MEC 業界に属すと考える上場企業の実態を調査し弊社独自の視点でセグメント A、B、C に分類したもの。大分類の A 分類は「コンテンツ」「施設」「メディア」「サービス」「広告・宣伝」「システム」「金融(ネット証券等)」「プラットフォーム」の 8 つ。

注意: 本メモランダム情報は作成時点までの信頼できるとされる各種情報、データに基づいて作成されていますが、その正確性、相当性、完全性などに対して弊社およびその情報提供者は責任を負いません。利用者が当該情報などに基づいて被ったとされるいかなる損害についても、弊社およびその情報提供者は責任を負いません。本メモランダム情報は投資・購買勧誘を目的としたものではありません。利用者は弊社メモランダムより得た情報を、利用者ご自身の判断と責任において利用していただくものとします。